

いとしかいえないご不幸な事態を招いてしまいました。

その上に91歳という年齢も予後を好転させることを不可能なものとしたご様子のように、平成4年元旦、早暁に逝去されました。

まことに痛恨の極みと申し上げる外もございません。謹んで哀悼の意を表します。

父、幸太郎氏と2代にわたる日本聖公会のクリスチャンでございましたから、仏教とは随分と異なり、通夜式、葬送式と名称も違い、1月2日午後6時通夜式、1月3日午前11時葬送式を、聖アンデレ教会に於いて行った。故人の愛唱歌である、幾曲もの聖歌を合唱する合間合間に詩編の交読、聖書朗読、主の祈り、司祭の説教、告別に合唱する聖歌、第430番を合唱、全員の献花をもって、葬送式を終了したけれど、全て勝手の異なるしきたりを身を以て体験させて頂いたことは、良い勉強になりましたことを感謝しながら、主の御前に召された、北野先生のご冥福をお祈りしつつ、道歯会各位にお知らせ申し上げます。アーメン。
(雨田 実 記)

8月 村上孝男先生入会(8月10日)

11月25日 厚生省、道の共同による保険指導が道歯会館で行われた。

12月5日 道央北ブロック役員協議会、美唄市ホテルスエヒロで開催。

当地では2度目の開催

北海道歯科医師会ブロック会議の中で最も郡歯会数が多い、道央北ブロック役員連絡協議会が、12月5日(土)午後3時から、美唄市ホテルスエヒロに於いて開催された。

空知、岩見沢、留萌、美唄の4郡歯科医師会のほかに、道歯会から道歯会長代理として本間 純理事を派遣して頂いた。学校歯科、税務、集団保健指導を重点的に協議事項として協議会が行われた。税務には道内唯一のモデル地区に指定されている留萌歯科医師会があり、集団指導には本年10月末に集団指導を受けたばかりの空知歯科医師会あり、道歯代議員会議長のオール・ラウンド・プレーヤーを自他共にゆるす江島会長の岩見沢歯科医師会あり、当番の美唄歯科医師会は11月25日に、厚生省と道の共同指導を受けた会員に立ち合った役員ありとなれば、協議事項にも役者にも、こと欠かないから有難い。協議会は和気あいあいの中にも、熱心な協議が行われ、日程に予定した3時間をはるかにオーバーしたこと一つをとっても、いかに中身の濃い内容の協議会であったかを証明するに充分であろう。数多くの成果を上げた協議をして頂いた、道央北ブロック連絡協議会の各歯科医師会の役員の諸先生方に、深甚な感謝を申し上げる次第であります。大きな仕事をしとげた後の懇親会のアルコールの味は、格別というもの。その上に、当番歯科医師会の専務の肝煎り(きもいり)で美唄ネオン街のママのキレイどころの列席となれば、懇親会は一段と華やかなものになり、酒量も上がるのが当然であろう。肝煎りの案内で、美唄ネオン街に移動しての2次会ともなれば、空腹に飲んだ後で歩いたので酔いはつのる。こんな時の感じを明星の歌人が、「紅灯(こうとう)のちまたに、行きて帰らざる人を誠の我と思うや」とでも唄ったら、相応しいのでは。「酔うては枕す美人のひざ、さめては握る天下の権」というには程遠しではあるが。飲む程に酔う程に、マイクを離さない先生が出たりして、段々に本当の芸が出たりするから宴は益々佳境に入る。懇親会にママが3人来てくれたのだから、不公平があってはいけない。「3次会はどこにする」という声がかかるあたり、

道央北ブロックの先生方は、すべてに義理固いから肝煎りも大いに助かるというもの。夜道に日は暮れないけれど、協議会に出席した大部分の先生に、番外の3次会にまで心から？お付き合いを頂いたことに対して、当番歯科医師会一同、満腔の敬意と共に、深甚な感謝を申し上げる次第であります。

(雨田 実 記)

平成 5 年

1月26日 社保個別指導が岩見沢ホテルサンプラザで開催。美唄から三保険医療機関が対象で、指導医療官は岡村敏弘氏であった。

1月 吉村裕美子先生入会（1月13日）

9月5日 第5回道央北ブロックゴルフ大会を峰延の北海道リンクスカントリー倶楽部美唄コースで開催した。

今日ばかりは天下御免で

岩見沢、空知、留萌、美唄の4郡歯区歯科医師会による道歯会道央北ブロックは、4郡歯会の輪番制で、役員連絡協議会を実施している。本年3月には美唄歯科医師会の当番で、美唄市に於いて開催した。協議終了間際にゴルフ大会の開催が議題になり、「親睦と明日への活力を図る」ことを目的として、美唄歯科医師会が当番で実施することを決定して散会した。

絶好の秋を迎えての9月12日、美唄市リンクスカントリークラブ美唄コースに於いて開催すべく、4郡歯科医師会にご案内申し上げたところ時節柄、皆さまご多忙の中を多くの先生方からご出席の通知を頂き、予定通りに開催した。

11月1日 宝崎幸子先生市政功労賞に輝く。昭和23年以来、市内小中学校の校医の永年勤続に対し、かつ又、地域医療の貢献に対し、市政功労賞をもって報ゆ。

校医勤続50年は最長の記録といえる。

翌月には市の教育委員にも就任される。

平成 6 年

1月 三師会にて、平 隆一先生御講演

TMJ、移植、再植、ハリの導入等幅広く講演。

4月1日 工藤泰延先生御逝去

美歯会理事、道歯会医師政連代表者 工藤先生現役のまま亡くなる。享年63才。

(人物紹介参照)

7月 平 和隆先生入会（7月1日）

9月 雨田 実美歯会会長、平成6年度日本歯科医師会会員有功章受賞

11月 扇谷明典先生美歯専務理事、美唄市市政功労章受賞、民生功労に輝く。

昭和34年以来、管内の学校医を務め、同時に南美唄に歯科医院を開設以来、40年近く

にわたって、地域医療に貢献した功績を称えてのもの。美唄歯科医師会でも昭和47年
以来専務理事を20年以上にわたって歴任。

平成7年

4月 この年度の学校検診より、生徒一人一本ずつのミラーと探針の利用となる。

年来の要望がかなったものであり、背景には消毒に対する観念の普及と消毒方法の発
達等による。

11月1日 宝崎錠二先生市政功労賞に輝く

昭和38年以来、管内の校医を務める等、地域医療に永年貢献する業績を称えての受賞
である

11月 高橋常美先生閉院転居

美唄駅前開発事業のため転居のやむなきに至り、11月末日をもって、閉院、転居するこ
とになりました。云々という、お知らせを頂いた。3日程前に、ご本人から閉院のご相談
はお受けしたが、たとえ仮住居にしても、かくも早く、他都市に転居されるとは思っても
いなかっただけに唯々驚いている。道内歯科界の道央の元老、林清太郎門下の優等生とし
て、人もゆるし吾もゆるしたお父君が、美唄草分けとして大正7年歯科医院を開業以来、
父子2代にわたって、1世紀に近い期間地域医療に尽力された功績を思う時、昨年健康を
害し入院されたけれど、現在はだいぶ健康を取り戻され、もう少しと思われる昨今、な
んたる運命のいたずらか、としかいいようがない。現状での診療だからこそ、体力の衰え
と足腰の痛みをだましまし、健康維持のために頑張っている現在なのに、美唄市の一方
的都合で、しかるべき所に転居し医院を建築完成させた時点において総経費の明細のご提
出をと、市当局はいうけれど、現実の問題として、後継者のいない、健康に自信の持てな
い70歳半ばの人間に、そのような不可能なことを言われても、いかんとも致し難く、この
ような選択をしなければならないとは、人間の一生とは重き荷物を持って坂を登る如きも
の、という言葉聞いたことがあったが、去るも地獄、残るも地獄としか言えない。こう
なると今更のように道歯界の休業補償救済の改正が、恨めしくなるのでは。(雨田 実 記)

先生は東歯大卒業後、三井美唄炭鉱病院歯科を振り出しに、富良野市山部町国保病院歯
科医長を歴任。その後、御尊父、常保先生の元にもどり診療。競馬に対する造詣は深く、
野球は名キャッチャーとして、各野球大会に参加、愛犬家。

平成8年

5月25日 親睦旅行会、定山溪から札幌ジャスマックに変わる。

平成7年度美唄歯科医師会、定時総会を平成8年5月25日(土)開催した。会場は市内学校
健診終了に対しての親睦旅行会を兼ねるので、大坪理事の肝入りで、札幌ジャスマックに
おいて実施した。若い会員の多くなった現在、ススキノのど真ん中にある会場が歓迎され
るのは当然と言える。昨年末から札幌でご病氣静養中の高橋前副会長も快く出席された。

総会終了後の会食の楽しさは格別であり、その後の露天風呂が毎年のことながら特に楽しい。春宵一刻あたい千金、花に清香有り月に陰有り、蘇東坡の七言絶句が、言い得て妙なる哉と言うべし。この境地今後幾度かと思うと感無量である。

ひと風呂あびた後のビールの味は何ものにも換え難い。山海の味を前にして、春の宵の風情に興は尽きない。「春宵一刻値千金」とは、春の宵の風情を金で計れるものではないが、このような七言絶句で表すのであろうか。しかも明日はオークスの重賞レースともなればその道のオーソリティ、高橋副会長の競馬理論を軸に、本命、穴と自薦他薦。とめどなく話ははずむし、メートルは上がる。興は尽きないけれど、ススキノのホテルにいて、会食だけでの長居は芸の無い話である。春の命みじかし、紅燈のチマタは招く、というわけで散会となった。これから先は言わぬが花というもの。今回の旅行会は欠席者が意外と多かった割には、盛り上がり充分な旅行会であった。

(雨田 実 記)

平成 9 年

1 月 前山先生、三師会で「子供の歯の虫歯とその予防」と題し、乳歯の特徴とう蝕発生のメカニズムとその予防について御講演された。

4 月 美歯会に新執行部誕生

宝崎錠二先生が新会長に。副会長に小森英世先生、専務理事に大坪義和先生が就任。新任理事に平 隆一先生、孫泰一先生、吉村治範先生が。又新しく桜田事務長を補佐する為、松谷昭子女史が事務員として参加。

大幅に若返った陣容となった。

平成 9 年 4 月以降の事業内容は、以下のようである。各種会合が、岩見沢歯科医師会との共催の形で行われる事があり、そのご配慮に厚く感謝申し上げるところである。

一般経過報告

平成 9 年度

- | | | | |
|--------|-----------------------------------|----------|-------|
| 4 / 7 | 美歯歯科医師会新旧役員退任・就任挨拶状42部 | 発送 | |
| 4 / 10 | 市長・教育長・市立病院長・労災病院長・医師会長・道新支局に就任挨拶 | 会長 | |
| 4 / 22 | 美歯歯科医師会 第 1 回理事会 | 於 宝崎歯科分院 | 理事全員 |
| 4 / 25 | 美歯市地域医療協議会総会 | 於 保健センター | 会長・専務 |
| 4 / 26 | 道歯企画第 8 回株主総会 | 於 道歯会館 | 会長 |
| | 〃 第 1 回販売会議 | 〃 | 〃 |
| | 第168回 臨時代議委員会 | 〃 | 〃 |
| 5 / 10 | 第65回郡市区歯科医師会長・専務連絡協議会 | 〃 | 会長・専務 |
| 5 / 16 | 公衆衛生担当理事連絡協議会 | 〃 | 孫理事 |
| 5 / 23 | 郡市区歯科医会事務担当者連絡会議 | 〃 | 桜田 |
- 1) 北海道歯科医師連盟美歯支代表者に会長就任
 - 2) 北海道歯科医師会 予算決算委員会特別委員に会長就任
 - 3) 美歯地域医療協議会委員に会長・専務理事就任
 - 4) 北海道美歯保健所運営協議会委員に会長就任

○ 道歯代議委員会報告		
○ 会長会議報告		
○ 道歯企画第8回株主総会報告		
5/24~25 美唄歯科医師会通常総会・旅行会	於 札幌ジャスマックプラザ	全員
5/29 第1回予算決算特別委員会	於 道歯会館	会長
6/6 良い歯コンクール	於 保健センター	会長・専務・前山先生
6/13 郡市区会公衆衛生担当理事連絡協議会	於 道歯会館	孫先生
6/14 道歯国保第52回臨時組合会	於	雨田支部長
6/20 美唄歯科医師会第2回理事会	於 宝崎歯科分院	理事全員
6/21 北海道警察歯科協会医会創立10周年記念研修会	於 道歯会館	会長・副会長・専務
6/24 学術、公衆衛生、学校歯科連絡協議会の伝達	於 ホテルスエヒロ	会員全員
6/26 第8回美唄市高齢者健康コンクール	於 福祉センター	会長
6/27 美唄市看護訪問ステーション運営委員会	於 道歯会館	会長
6/28 第169回通常代議員会		
第55回通常総会	於 道歯会館	会長
7/2 広報担当理事連絡協議会	於	副会長
7/16 北海道歯科医師連盟第72回支部代表者会議	於 道歯会館	会長
7/18 医療管理調査担当理事協議会	於 道歯会館	平理事
7/20 美唄健康まつり	於 健康センター福祉センター	会長
7/29 広報、医療管理、医療連盟連絡協議会の伝達	於 スエヒロ	会員全員
8/23 第50回北海道学術大会	於 パークホテル	会員全員
9/5 札幌国税局管内税務指導者協議会	於 道歯会館	会長・副会長
9/19 北海道歯科医師会学校歯科医協議会	於 室 蘭	孫理事
9/20 第46回北海道学校保健研究大会	於 室 蘭	孫理事
9/20 社保担当理事連絡協議会	於 道歯会館	専務理事
10/2 医療管理講習会 講師 永山道歯理事	於 ホテルスエヒロ	全員
10/3 北海道歯科医師連盟第73回支部代表者会議	於 道歯会館	会長
10/24 美唄保健所運営協議会	於 美唄保健所	会長
10/28 第3回美唄歯科医師会理事会	於 宝崎分院	会長・副会長・専務理事
10/30 美唄市高齢者健康コンクール表彰式	於 市民会館	会長
10/31 郡市区厚生担当理事連絡協議会	於 道歯会館	平理事
11/5 道立保健所再編整備についての要望書提出	於 美唄市役所	会長
11/15 道央北ブロック役員協議会	於 ホテルスエヒロ	会長・副会長・専務・平理事
11/22 第20回歯科医師会役員連絡協議会	於 道歯会員	会長・副会長
平成9年度功労会員顕彰式 終身会員表彰式	於	専務
11/25 美唄市役所職員共催組合の歯科保健講演会	於 ビバオイの里プラザ	会長
12/6 道歯主催税務講演会	於 道歯会館	専務・担当理事
12/12 美唄市に補助金増額の陳情	於 保健センター	専務
12/19 美唄歯科医師会創立50周年記念誌の発刊編集委員会(第1回)	於 寿楽	担当委員
平成10年		
1/14 北海道保健医療福祉計画素案に対する意見交換会	於 空知支庁	会長
1/20 第4回美唄歯科医師会理事会	於 宝崎歯科分院	理事全員

1/23	道歯青申連評議員会	於	道歯会館	会長・副会長
1/24~25	美唄歯科医師会新年会	於	札幌ジャスマックプラザ	全員
1/24~25	介護支援専門員（ケアマネージャー）研修会	於	道歯会館	会員
1/27	第2回予算決算特別委員会	於	道歯会館	会長
1/30	美唄市三師会総会	於	ホテルスエヒロ	会員
1/31	老人歯科医療セミナー	於	道歯会館	会員
2/1	在宅医療推進歯科医師研修事業	於	道歯会館	会員
2/6	美唄歯科医師会税務・厚生連絡協議会	於	ホテルスエヒロ	全員
2/7	第66回郡市区歯科医師会会長会議	於	道歯会館	会長
	平成9年度新入会員研修会		〃	〃
2/20	美唄市防災会議	於	市長会議室	会長
	美唄保健所運営協議会	於	保健所	会長
2/21	歯科医師国保理事会	於	道歯会館	雨田先生
〃	福祉医療研修会	於	ホテルスエヒロ	全員
2/24	南空知地区保健医療対策協議会	於	空知支庁	扇谷先生
3/7	第170回通常代議委員会委	於	道歯会館	会長
3/14	日歯連盟北海道支部代表者会議	於	道歯会館	会長
3/24	社保担当理事連絡協議会	於	道歯会館	小森副会長・吉村理事
3/26	伝達講習会臨時総会（理事会）	於	ホテルスエヒロ	全員
3/28	福祉医療研修会		〃	全員
平成10年度				
4/14	美唄歯科医師会創立50周年記念誌編集委員会（第2回）	於	寿楽	編集委員
4/25	第67回郡市区歯科医師会会長会議	於	道歯会館	副会長
	専務理事連絡協議会合同会議			専務
	道歯企画第9回株主総会			副会長
5/8	郡市区歯会公衆衛生担当理事連絡協議会	於	道歯会館	孫理事
5/9	〃（学校歯科）	於	〃	〃
5/9	郡市区歯会学術担当理事連絡協議会	於	道歯会館	吉村理事
5/16	美唄歯科医師会平成10年度通常総会（理事会） （親睦旅行会）	於	ジャスマックプラザ	全員
5/22	郡市区歯会事務担当者連絡会議	於	道歯会館	桜田・松谷
5/26	第3回予算決算特別委員会		〃	会長
5/27	良い歯のコンクール1次審査	於	保健センター	前山先生
6/8	国保出張受付	於	岩見沢サンプラザ	全員
6/9	良い歯のコンクール2次審査、表彰式	於	保健センター	会長・前山先生
6/12	郡市区歯科医療管理調査担当理事連絡協議会	於	道歯会館	平理事
6/25	平成10年度美唄高齢者健康コンクール審査	於	福祉センター	会長
6/26	美唄市訪問看護ステーション運営委員会	於	福祉センター	会長
6/27	第171回通常代議委員会	於	道歯会館	会長
	第56回通常総会		〃	会長
6/30	公衆衛生、学術、医療管理調査担当理事連絡協議会伝達 代議委員会の報告	於	ホテルスエヒロ	全員

7 / 1	災害時の歯科医療救護活動に関する協定書の調印	於市長会議室	会長
7 / 18	第43回通常組合会の開催	於道歯会館	雨田先生
	北海道歯科医師国民健康保険組合40周年祝賀会	於札幌ロイヤルホテル	会長
7 / 19	美唄市健康祭り	於保健センター	会長
7 / 24	50周年記念誌編集委員会（第3回）	於寿楽	編集委員
7 / 31	〃（第4回）	於宝崎歯科分院	〃
8 / 6	〃（第5回）	〃	〃
8 / 20	〃（第6回）	〃	〃
8 / 27	〃（第7回）	於スエヒロ	〃
9 / 3	南空知地域保健医療福祉推進協議会定例会	於空知支庁	会長
9 / 4	札幌国税局管内税務指導者協議会	於道歯会館	会長、副会長
9 / 17	道歯主催防災災害対策研修会	於スエヒロ	全員

平成9年9月7日 道央北ブロックゴルフ大会が、美唄茶志内、美唄アルペンゴルフコースで開かれた。

空知・岩見沢・美唄歯科医師会から合計23名の参加者を得て、6組がそれぞれスタート。上位入賞者は以下の通りでした。（敬称略）

優 勝	渋谷 保親
準優勝	西尾 信之
1 位	川原 敏幸
2 位	竹内 友康
3 位	押尾 良悦

美唄から保健所がなくなり、支所に格下げの気配。

遂に来たるべきものが

新聞報道によると、道立45保健所を26に削減する。道内21の2次保険医療圏ごとに1つの保健所を残し、地域的事情から複数配置が必要と判断した5医療圏に1つずつ合計26にするという。今後道議会と地元で協議して最終案を固め、12月の定例道議会に条例改正案を提出、来年4月からの実施を目指すという。廃止により保健所から遠すぎ、利便性に支障があると思われる保健所は支所として残すことも検討するとしているが、19のうちいくつか支所として残れるかは、今後の議会や地元との論議にゆだねられる。

支所になると存続保健所の出先機関となるため、規模は縮小されるという。3年前に規定された地域保健法に基づき道が2年前から検討してきたという同法は、住民への身近な保健サービスを市町村に一元化し、保健所は難病対策など専門分野に特定させる方向を打ち出している。地域保健法は、美唄においても本年4月から実施。歯科関連でも、乳幼児口腔検診やフッ素塗布等が市の事業となり、歯会としても決まるまで結構忙しい目に何度